

1月の子育て支援センターだよ

あけましておめでとうございます

新年を迎える1月中にパンダが中国に帰ってしまうニュースの中、センターでは、皆で鏡もちを作ることができました。手際の良いママさんが、熱々のおもちを丸めると、隣でパパさんも見よう見まねで丸めて... その手のウマいこと! 「やってみた〜い!」と子ども達もほのりあたたかくて柔らかいおもちを丁寧に丸めてくれました。こうしてセンターに集まる皆の力でセンターができています。いつもありがとうございます♡今年もよろしくお願いいいたします♡

ビオラ 花言葉:「もの思い」「私を思って」



うつむいたように咲くビオラの姿が恋する少女に見えることが花言葉の由来になったという説もあります。花の下に種ができています。さやが開くと種が飛び散ります。同じスミレ科のパンジーは、花の直径が5cm以上、ビオラは4cm以下の花をつけます。

1月の草花

* わくわくの日 *

12月のわくわくさんは、寒さに負けず

元気一杯!!

駅方面へのお散歩も、自分の好きな物を見つめながら、テケテコトコとたくさん歩きます! 電車にバスにタクシーと乗り物もたくさん見られ、楽しい散歩となりました♡



夕目的室の活動では、マラカス作りをして歌に合わせて演奏したり、クリスマスの雰囲気を楽しみました。サーキット遊びも盛り上がり、お楽しみ会も大盛り上がりです!

今年は「午年」!! 思いきり体力を動かして、ニコニコ笑顔全開で元気に駆け抜けましょう!!



あかちゃんの日



新しい年の始まり!

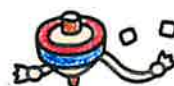
健やかなあかちゃんの成長をお祈りします

寒いこの季節 室内ばかりに居ないで ぜひ外に出て太陽の日ざしを浴びてください 日を浴びる事で体内にビタミンDが作られ骨をじょうぶにします また免疫力も上がるそうです 家の近くなど散歩がおすすめです



年の暮れ

松ぼっくりツリーを作ったり 顔出しパネルをして楽しみました!



少し大きな赤ちゃんの日

新年をむかえて、今年も、みんなで子ども達の成長を喜びあって、元気に体を動かして、行きましょう。12月は1回の実施でしたが新しい人も来てくれて、ふれあいができました。そして、夜の寝かしつけについて話もできました。寝る前には静かな気持ちで「なごみ」の時間がつくるとよいので、布団に入る前に工夫ができるというですね。

みんなで散歩

12/18にはカトリック浅川教会に行ってきました。お父さんがリードして歩いて、教会では神父さんが玄関でやさしく迎え入れてくださいました。「聖夜」を合唱したり馬小屋の話を親子で聞きあつた教会で、お天にかい気持ちになった散歩の日でした。



～のびのびの日～

12月ののびのびの日は、センター「簡単田んぼ」で収穫した稲で「お正月飾り」を作りました。あらおねり合わせ縄なひを行い、縁起物の南天...「難」を転じて福となす、松...「健康・繁栄」きんかん...「財宝」などを飾り、新年の幸福や健康を願い親子で制作しました。ほとんどの人が初めての体験でしたが、コツをつかみ手作りの温みのあるお正月飾りができました!!! 新しい年にたくさんの福が訪れますように♡♡♡



子どもは親のあとをついてくる

アメリカインディアンには、こんなことわざがあります。「子どもがそばにいる時は、自分が歩く道に気をつけなくてははいけません。子どもたちがついてくるから。」

子どもは親の姿を見て、人生を歩むべき道を知ろうとします。親は道案内役、人生で最初に出会う最も影響がある手本です。

親であることは、ほんとうに大きな仕事です。

ときに、それに居辛易してしまって、自分自身であること、自分の人生を生きることを忘れてしまいがちになることがあります。

ときには、一人の人間に戻ってリフレッシュしましょう!



お父さん、お母さんへ「いちばん大切なこと」。

参照: ドロシー・ロソルト 訳: 吉田利子

子どもは親から、親は子どもから学ぶ

子どもは生まれた瞬間から、それぞれが生まれる前でさえ親から学び取っているのです。

わたしたち親は、子どもから学ぶことが出来ます。それはたいへん素晴らしい体験です。



親の愛は三つの柱で支えられています



子どもを受け入れ
認め
思いやる

子どもは自分が好きになり、ひとを愛することのできる人間になっていきます。

そして親もまた、子どもを愛し、子どもに学ぶために人生の喜びを知るのです。

子どもは、人生とは何か 幸福とは何かを、誰よりも深く教えてくれるのです。

